

## 第 1464 回例会報告

平成28年6月23日(木)小雨

### 会長挨拶

会長 御子柴文夫

#### 不連続の組織に課せられた連続責任

ロータリークラブの職務は1年間であり7月から新たな職務担当となります。個々の思いで取り組んでいる事業も新たな職務担当者の思いで取り組み方が変わることも起ります。外部と関わりを持つ事業は相手の要望が発生していることもあり、次年度の対応が問われます。年度で新たな組織になっても内外の要望を裏切らない継続が求められます。事業遂行の一助とするため本日の例会を企画しました。年間に亘り委員会を率いて奮闘なされた委員長達を称えてご報告をお聴きし、将来のロータリー活動の一助にして頂ければ幸いです。

### お客様来訪

諏訪 RC の坂本万明さまがお越しになり、倉敷 RC 時代のバナーを交換していただきました。



## 第 1464 回例会

### 2015-16年事業報告

本日は、2015-2016 年度の事業報告でした。各委員長、SAA のみなさんご苦勞様でした。

#### 【クラブ奉仕】

小口直久委員長

##### 1.出席

クラブ奉仕委員全員で、出席された会員を、気持ちよくお迎えいたしました。

プログラム案内・出席確認の案内を事前に送付することで、欠席者の把握ができ、食事等の管理が容易になりました。当然、無断欠席などほとんどなくなりました。

第31期は、ホーム100%出席会員7名、100%出席会員17名となっております。

##### 2.ニコニコBOX

会員の皆様のご協力により、60万円の目標を無事に達成できました。皆様の善意に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

##### 3.親睦事業

###### 1)納涼会(夜間家族例会)

8月6日ミラノサローネ

○渡辺会員奥様笑子様による舞踊“ザ、御柱”“き



#### 頃出席報告

会員数	38名
出席対象	36名
出席者数	29名
出席率	80.6%
前回修正	76.3%

#### ■ニコニコBOX

4名	8,000円
累計	588,000円
目標額	60万円
達成率	98.0%

#### ■今週のことは



よしのズンドコ節”で、盛り上がる。

## 2)親睦旅行(浜岡原子力発電所と焼津の旅)

11月21日～22日の2日間ご家族様含め16名の参加浜岡原発を見学し、身近な地震について考えてみました。夜は宴会で盛り上がり、大いに懇親を深めました。

## 3)クリスマス例会

12月24日(イブ当日)ホテル紅や会員、ご家族含め70名参加

キャンドルサービスや、ビンゴゲームなどで盛り上がりました。会長幹事には、サンタさん、トナカイに扮していただき、盛り上げ役に一役買っていただきました。

## 4)御柱祭家族懇親・大津中央 RC 交流

下社御柱山出しに合わせ、4月9日にホテル紅やで開催当クラブ37名、大津中央RC27名参加昼間は、観覧席による木落とし観覧、例会では、木やりの披露などのアトラクション、大津中央の皆様とより一層懇親を深めることができた1日となりました。

## 5)早朝例会

4月21日朝6時より平福寺様にて美味しい朝粥をいただき、自分自身を見つめ直す良い機会となりました。

## 6)最終例会

御子柴・西沢年度の有終の美を飾るべく、盛大に盛り上がりました。

最後に・・・今期、クラブ奉仕委員会事業に積極的にご参加、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 【職業奉仕】

蒲地整志委員長

会長方針に基づき「ロータリーの理念と歴史を学ぶ事」を重点に委員会活動を行いました。

例会の実施状況は次の通りです。



### 1. 8月20日第1424回例会

会員セミナーとして4月5日に行われた地区研修・協議会に於いて、望月宗敬ガバナーエレクト(当時)の講演の内容の中から特に職業奉仕に関する部分を取り上げ紹介しました。

(ウィークリーNO. 1424参照)

### 2. 10月8日第1431回例会

平山隆勇会員に「ロータリーの理念と歴史を学ぶ」と題してセミナーを兼ねた卓話をして頂きました。大変分かりやすく、しかも重要ポイントをついた素晴らしい卓話と評価を頂きました。

(ウィークリーNO. 1431参照)

### 3. 12月3日第1438回例会

岡谷エコーロータリークラブの宮坂正博氏に当時話題となっていたマンションの杭打データ偽装問題について卓話をして頂きました。新聞やTV等のマスコミの報道とは違った物事の本質を見る大切さを教えて頂いた思いがしました。

(ウィークリーNO. 1438参照)

### 4. 1月14日第1443回例会

当クラブの親クラブの岡谷ロータリークラブの宮坂宥洪パストガバナーに「職業奉仕」についてセミナーを兼ねて卓話をして頂きました。

この卓話を依頼したきっかけは11月6日に行われた諏訪グループの「新会員セミナー」の講師を務められた宮坂宥洪パストガバナーの講演が素晴らしかったからです。(当セミナーには諏訪湖ロータリークラブの会員が、入会3年未満の会員を含め多数参加しました)目から鱗の素晴らしい卓話だったと思います。(ウィークリーNO. 1443参照)

尚、11月6日に行われた「新会員セミナー」の資料は後日会員に配布しました。

### 5. 3月10日第1451回例会

会員の健康診断を平山会員、小笠原会員の協力を得て行いました。

又、卓話は小笠原会員に健康に関する卓話を頂きました。(ウィークリーNO. 1451参照)

### 6. 4月28日第1457回例会

島田甲子雄パストガバナーに「私のロータリーライフ」という題で卓話を頂きました。

大澤会員がその人柄に感動し、橋渡しをして下さいました。ユーモア溢れる中にも本質を見つめる姿勢に感動した卓話でした。

(ウィークリーNO. 1457参照)

会員増強につきましては、誠に残念ながら目標を達成することはできませんでした。大変心苦しく思っております。数名の候補者はいましたが、いざ入会となると二の足を踏まれてしまいます。力不足を痛感しております。

会長はじめ会員の皆様の御協力により、何とか1年を送ることができました。皆様の御協力

## 【社会奉仕】

萩田均委員長

わたしたちロータリークラブメンバーは社会、地域と密接にかかわっています。社会奉仕活動とは、平凡な日常という平らな水面に小石を投げ、波紋が広がるがごとく、社会奉仕という小石を地域に投げつけなくてはならないと信じ、本年度は委員会予算総額 200 万円で、1年間の活動をしてまいりました。

前年より引き継いでいました。湖中の観察をする道具の水中酸素濃度計 10 台を諏訪湖ロータリークラブ諏訪湖浄化基金を使用して、長野県環境課にお預けして初年度の観察をして頂き、3月にここまでの報告をいただきました。これからも追跡調査をしていきたいと思ひます。また、信州大学山岳科学総合研究所への補助金の伝達と研究の成果を例会で発表いただきました。

諏訪湖浄化運動に対しての取り組みでは、年間5回の諏訪湖清掃(内湖浄連の活動に参加が3回、下諏訪中学校、高島小学校、ガールスカウトの子供たちと共に諏訪湖清掃湖中観察会が1回、御柱前に汚れ解消のためのRC単独清掃が1回、この回では200kgのゴミを集めました。)を実施しました。地味な活動ですが、手を緩めることのない活動が必要と思ひます。

環境の日、5月29日(日)は下諏訪中学校生徒との和田峠清掃活動を予定していたところ役場の都合により、本年は諏訪湖清掃に変更させていただきました。次年度以降、意義と学校の事情と私たちの能力を考え、どんな奉仕が出来るか、青少年奉仕委員会と共に活動の方向を考える必要を感じました。

河川、森林、里山整備への取り組みは、6月18日(土)に下諏訪中学校の生徒50名と共に岩村会員の山に入り、オオヤマザクラ、ブナ、イチョウの植樹と整備をしました。本年は高島小学校の子供たちと、保護者にも参加していただき、土壌の大切さと手入れについて勉強させていただきました。今後は、この取り組みについても、例会扱いをするようなレベルにパワーアップしてはどうかと思ひました。

継続事業の件については大変うまく、また発展的に活動が出来ました。環境について、どこをどうしてどのようにするべきか、数年にわたる計画を立てて進めることを次年度以降の取り組みをお願い



します。会員皆様のご協力に感謝し、報告とします。ありがとうございました。

## 【国際奉仕】

成山秀幸委員長

今年の国際奉仕委員会は、4回の委員会を開催しました。

例会では3回の卓話をお願いし、貴重なお話を拝聴する事が出来ました。

事業としては、毎年行っているセブ島支援をさせていただきます。

鍵盤ハーモニカは少量だったため、寄贈は次期に繰り越しとさせて頂き、食糧支援とセブ島の学校の先生方との懇談会を行いました。

懇談会では日本食を味わって頂こうとお好み焼きを作り提供しましたが、渡辺委員が毎年持参して頂いているリンゴの方が人気だったかな、と思ひました。

鍵盤ハーモニカは岡谷神明小学校はじめ、多くの方にご協力いただき、たくさん集めることが出来ました。

メンバーの方には手入れ等をしていただき、ありがとうございました。

来期にはセブ島の子供たちへ届けたいと思ひています。

事業計画の国際大会引率は参加希望者がおりませんでしたので実施いたしませんでした。

その他米山奨学金、ロータリー財団など様々な面でご協力頂きありがとうございました。

最後に高林副委員長には非常にご迷惑をお掛けし、委員会メンバーの方にはご協力いただき1年間終わることができることに感謝申し上げ、事業報告とさせていただきます。

ありがとうございました。

## 【青少年奉仕】

三村昌暉委員長

## ■事業報告

事業計画に示された、青少年奉仕の理念に従い、下記の事業を行った。

下諏訪中学校へのコンタクトは、社会奉仕委員会にお任せし、諏訪清陵中学校と諏訪



渡辺委員が代読しました



湖RCとの結びつきの強化に取り組んだ1年となった。大きな進展があったと感じている。

諏訪清陵中学の保科先生や、以前、下諏訪中学に英語教師で在籍されセブ島支援の際お世話になった、藤森先生方との数度にわたる打ち合わせ会議が役立っている。学生たちに街の歴史や言い伝えの話をする機会も何度もあり、私の店に訪ねて来て質問する学生や先生方も増えた。若い緑達が育ち、水や栄養を与える役割の喜びは、何物にも代えられないと感じた1年だった。

#### ・担当例会

7月16日第1422例会講師例会

支援センターしもすわ小林秀年理事長(株)イングスシナノ代表取締役社長)

「元気な地域づくりの支援と次の世代への支援」他ロボバトル

9月24日第1429例会講師例会

諏訪清陵高等学校及び諏訪清陵高等学校付附属中学校 校長石城正志氏

「諏訪清陵中学校の地域への取り組み」

11月12日第1435例会講師例会

すわまちくらぶ副会長1級建築士社寺建築研究家 五味光一氏

「春宮・秋宮造営の秘密」

3月3日第1450例会講師例会

元下諏訪中学校校長 三村昌弘氏「植物の理(ことわり)」

5月19日第1459例会講師例会

諏訪清陵高等学校及び諏訪清陵高等学校付附属中学校 保科潔氏「清陵中学とすわまちくらぶ」

6月16日第1463例会講師例会

ガールスカウト長野県第15団団委員長小日向みちほ氏

「ガールスカウト活動報告・援助に感謝しながら」

○7月5日第23回インターアクト地区大会『世界を知ろう!心のグローバル化へ』高校生が対象

あづみ野市役所にて、地区インターアクト大会がホストクラブ南安曇農業高等学校インターアクトクラブ、スポンサークラブあづみ野ロータリークラブの主催で開催された。

基調講演株式会社アビリティレーニング代表取締役会長木下晴弘氏

「君たちに伝えたい幸せの法則心のグローバル化に向けて」

すばらしい講演であった。すべての若者に聞かせたいと思った。

○7月25・26日岡谷・下諏訪ロボバトル2015

ロボット製作セミナー参加協力

子供たちと一緒にロボット製作に取り組んだ。

御子柴会長から、ロータリーが今後ロボバトルにどのように関わっていきべきかの模索を依頼されたが、取り組み方によっては我々も昔の模型少年に戻って充分楽しめるし、サポートスタッフの不足を補えると感じた。

○9月25日清陵中学校「清陵中学校のおひざ元プロジェクト」講師

○9月26・27日第27回ライラホストクラブ伊那RC RYLA(Rotary Youth Leadership Awards の頭文字)

は、14歳～30歳位までの青少年を対象とした指導者養成を含む教育的、社会的研修プログラム。

会場伊那プリンスホテル

大会テーマ「さあ、みんなでイノベーションを起こそう！」ー語ろう未来を、心キラキラ輝かせー

基調講演講師:(株)ヒューマン・リスペクト代表取締役社長塚原美樹氏

演題:「未来を創る若者たちへ」

分科会日本の未来というテーマをワールドカフェ方式で行ない、日本の未来を担う世代としての思いを持ってもらい、自分の将来のビジョンに落とし込む。

パネルディスカッション「知っていますか?ロータリークラブのこと」

○9月28日清陵中学校「まち歩き学習」講師

この後グループ研究の講師を数回

○2月26日清陵中学校中学生による「諏訪地方の研究報告」

○3月18日清陵中学校西澤賢二会員による講演「グローバルな企業経営とロータリークラブ」

○5月22日ガールスカウト長野県第15団入団式出席 御子柴会長より援助金10万円贈呈

#### 【クラブ会報・雑誌広報】

宮坂英貴委員長

本年度、クラブ会報・

雑誌広報委員会では、

ウィクリー刊行・HP 管

理及び更新・画像関係

記録の保存・公共団体

報道機関等への情報

提供・SNS を活用した

情報発信、「ロータリー

の友」の活用を中心に活動してまいりました。また

全6回の例会を担当し、情報発信について様々な

角度から検証してきました。

1回目 1425回例会 会員卓話今井高志会員



当初、宮坂陽子会員による卓話を予定していましたが、入院と重なり、急きょ今井会員にお願いすることになりました。急なお願いになりましたが快く引き受けていただきました。また卓話では、今後の情報社会について IT 社長らしい観点からお話ししていただきました。

2回目 1434回例会 会員卓話 宮坂陽子会員  
宮坂会員には、体調が万全ではない中、調整していただきスマートフォン・タブレット端末を使用した情報発信について実際にスマートフォンを使ってわかりやすくお話ししていただきました。

3回目 1439回例会 会員卓話 小口直久会員  
諏訪湖 RC では本年度 11 月 21 日(土)・22 日(日)の 2 日間で浜岡原子力発電所と焼津の旅に行ってきました。その報告と合わせて我々を取り巻く電力事業についてというテーマで小口会員よりお話ししていただきました。パワーポイントを使ってわかりやすく、そして旅行の楽しさが伝わってくるような素晴らしい内容でした。

4回目 1452回例会 外部講師

笠原書店代表取締役笠原新太郎氏による卓話  
笠原社長は岡谷ロータリークラブの会員でもあり、快く卓話を引き受けていただきました。「書店は今」をテーマに本屋さんを取り巻く環境について業界ならではの話を聞かせていただきました。本屋をはじめ多くの小売店がネット社会の前に大きく変わらざる得ない現状についてお話しがあり、同感致しました。

5回目 1456回例会 外部講師

岡谷市市議会議員共田武史氏による卓話  
以前も諏訪湖 RC 例会にお呼びしている共田社長には、今回、「情報と産業」をテーマに卓話していただきました。情報から見た産業の在り方や、情報により産業の大きな垣根が取り払われ、グローバルな時代が急速に進行する中で、地方創生はどうあるべきかという内容を、IT 社長そして市議会議員として、鋭い観点よりお話をいただきました。

6回目 1462回例会 外部講師

クローバーデザイン代表取締役宮本総子氏による卓話

最後となる担当例会は、下諏訪商工会議所青年部でもご活躍中の宮本社長にお話をしていただきました。社会の利益に直結するための情報デザインと、公共の利益を生み育てる地域デザインを日々研究しているという宮本社長には、テーマ：「デザインので企業も地域も元気にしたい」とい

うことでお話しをしていただきました。

【SAA】

長崎政直委員長

会長方針「和気藹々」を念頭において、SAA を勤めさせていただきました。毎例会、みなさんが見て感じていただいた通りの進行でした。

本年、会員による 3 分間スピーチを、会員相互理解を深めるために復活させていただきました。38 人の会員中、34 名の皆さんにご協力いただきました。ありがとうございました。

尚、SAA 就任以降半期ほど、名前を間違えたり、ニコボックス報告を忘れてたりと数々のミスを犯しましたが、これらは和気藹々の場の空気を考えてワザと間違えたのではなく、毫碌に因るものです。ヒラにご容赦願います。1 年間、楽しませていただきました。ありがとうございました。

【会計】

小松会計

顔さえ見れば「金」  
「金」で申し訳ございません。それでももうひと踏ん張り、ご協力をお願いします



## <委員会報告>

【社会奉仕委員会】

6月18日のブナの森の整備は、多くの中学生、小学生、保護者、メンバーなど多くの参加者を得て意義深い行事となりました。皆様のご協力に心から感謝いたします



本日の3分間スピーチ

本日のスピーチは小林聖仁会員でした。急性膵炎になって超人的な回復をした話から、「やはりロータリーは居心地が良い」というホッとする話でした

